



2009年10月21日 (水)

■ガバナー公式訪問 特集■

弟子屈

ロータリークラブ

2009年10月21日 (水)。今年も1年で一番緊張するガバナー公式訪問の日がやってきた。RI2500地区2009-10年度のガバナーは旭川東RC・山本信男氏である。

13時から会長・幹事懇談会。山本信男ガバナーと副幹事・事務局長の熊谷紳介氏に弊RCからは今井正蔵会長と竹森英彦幹事が望んだ。14時には会長・幹事に先導された山本ガバナー、第8分区ガバナー補佐・松隈昭敏氏を会場に拍手で迎えクラブ協議会が始まった。ガバナー、ガバナー補佐紹介の後、今井正蔵会長より「年に一度のガバナー直接のご指導をよろしく」との挨拶があり、山本ガバナーの挨拶に移る。

「公式訪問も旭川市内を8ヶ所残すのみでほっとしている。弟子屈には初めて来た。大変歴史あるクラブだが人口が減って増強に苦労がかかるであろうが純増一人をお願いしたい。また、クラブ内の親睦が大切である。内側を堅め、楽しい親睦を広げることが大切。(概略)」

トップを切って今井正蔵会長が今年度方針を述べた。委員会では桐木茂雄会員組織委員会委員長が方針説明後、各小委員会委員長を順に紹介。鈴木幸栄鈴木幸栄職業分類委員長、本田裕二親睦委員長、木暮敏男出席委員長、小家山勝メディア情報委員長、今井善昭会報委員長、桐木茂雄プログラム委員長職業分類が方針を述べた。続いて、今井善昭奉仕プロジェクト委員長が方針説明。鈴木幸栄職業奉仕委員長、林隆雄社会奉仕委員長、小林寿男国際奉仕委員長が方針を述べた。最後は万代重則開場監督が締めくくった。なお、各委員会方針は今年度活動計画書に詳しくあるのでここでは割愛させていただく。

続いてガバナー補佐・松隈昭敏氏が統一行事参加へのお礼を申され、合同IMへの参加要請をされた。

そして方針説明を受け山本ガバナーの総評だ。

「このように細かに方針説明していただいたのは初めてで驚いている。国際奉仕より身の丈にあった地域での奉仕を心がけて欲しい。職業奉仕はロータリーの根幹であるのにRIにおいては置き去りにされている観がある。一最もよく奉仕する者、最も多く報いられる一の言葉が示すとおり日本を中心としたアジアのクラブは精神的な部分を大切にする。職業奉仕に力を入れましょう。(概略)」

今井正蔵会長の謝辞で今年度のクラブ協議会は無事終了し記念撮影。笑顔の詰まったいい写真となりました。そして山本ガバナーの顔のビフォア・アフターにも今回の弟子屈公式訪問の評価が現れているのでは？
.....と、会報委員は感じていますがどうでしょうか???



ビフォア



アフター